

大会プログラム

●10月11日(土)

9:00～開場

9:40～10:00 第1会場(400名収容) 200ABC

開会式＋大会長講演 豊國剛大(西日本平郁会 三和クリニック院長)

・第1会場(400名収容) 200ABC

10:00～12:00

『ホスピスマインドとは?』

蘆野吉和(当研究会理事長)

池永昌之(淀川キリスト教病院緩和医療内科)

関本雅子(かえでホームケアクリニック)

松本京子(ホームホスピス 神戸なごみの家)

13:00～15:00

『在宅医療の今までとこれから』

二ノ坂保喜(にのさかクリニック)

市橋亮一(医療法人かがやき 総合在宅医療クリニック)

城谷典保(医療法人社団西日本平郁会 理事長)

清水政克(当研究会副理事長、清水メディカルクリニック)

15:10～16:40

『賢い患者になるために(仮)』

山口育子(認定 NPO 法人ささえあい医療人権センターCOML 理事長)

・第2会場(144名収容) 200D

10:00～12:00

ホスピスボランティア部会

『全国のネットワークづくり』

13:00～15:00

『人生の完成期にザイタクリハは必要だ!』

座長: 田中章太郎(たなかホームケアクリニック)

桑山浩明(阪神在宅リハ連絡会 代表 介護老人保健施設ローランド・理学療法士)

登壇者: 岩田健太郎(神戸市立中央病院・理学療法士)

笹沼里味(伊丹恒生脳神経外科病院・作業療法士)

川端恵里(Eat Care クリエイト・言語聴覚士)

堀家章宏(三田市民病院・言語聴覚士)

寺本千秋(紀州リハビリケア訪問看護ステーション・作業療法士)

西宮香織(利用者家族・市民)

マイク係: 前田信道(利用者家族)

15:10～16:40

スピリチュアルケア部会

細井順医師(ヴォーリーズ記念病院)

溝渕監督

・第3会場(240名収容) 100BC

10:00～12:00

『退院支援ってどうだったん(2040年に向けて病院・在宅の連携の姿)』

宇都宮宏子(在宅ケア移行支援研究所 宇都宮宏子オフィス)

三輪恭子(大阪公立大学 大学院看護学研究科 在宅看護学 教授)

13:00～14:30

『つどい場さくらちゃん、まじくった日々』

サブテーマ: ～つどい場さくらちゃん四方山話～

西宮過激団

スピーカー 丸尾多重子(元特定非営利法人つどい場さくらちゃん理事長)

有岡陽子、西村早苗、戸牧和枝(元特定非営利法人つどい場さくらちゃんメンバー)

14:40～15:50

『ケアマネの実情』

座談会「介護保険制度とシャドーワークの関係は光か闇か? ～一緒にとことん話ませんか?～」

①事例発表登壇者

テーマ: 利用者の突然死とシャドーワーク

発表者: 栗野 真造氏(尼崎市主任介護支援専門員連絡協議会 会長)

②座談会参加スピーカー

・訪問看護師: 中島 淳美氏 医療法人信和会 明和病院 訪問看護センター明和 管理者

・訪問介護員: 津野 采子氏 株式会社ハート介護サービス ハート介護サービス東住吉支店所長

・ケアマネジャー 栗野真造氏 尼崎市主任介護支援専門員連絡協議会 会長

③座長

・公益社団法人大阪介護支援専門員協会 事務局長 中辻朋博氏

・プライマリーサポート甲斐企画 代表 甲斐 加津代氏

16:00～17:50

コミュニティケア部会

『エンド・オブ・ライフ～理想の生き方・逝き方って、何なん』

藤田敦子(NPO 法人千葉・在宅ケア市民ネットワークピュア代表)

岡山容子(おかやま在宅クリニック)

清水 政克(清水メディカルクリニック)

岩本 茂(はっぴーのいえ ケアマネジャー)

村上成美(渡辺西賀茂診療所 訪問看護)

・第4会場(108名収容) 310AB

10:00～12:20

『映画上映+シンポジウム』

10:10～10:10 挨拶・説明

10:10～12:00 映画上映「生きて、生きて、生きろ」 出演者 米倉一磨さん

12:00～12:20 トークセッション

13:00～15:00

『アドラーに学ぶつながりの力～勇気づけで育む地域の絆～』

久保田千代美(Chiyomi Kubota Care 研究所)

澤田裕子(日本アドラー心理学会認定カウンセラー、家族コンサルタント)

15:10～16:40

『最近の APC の同行(仮)』

満岡聡(満岡内科クリニック)

16:50～18:00

『本音でやらしてもらいまっさ、障害者のこと！』

林吾郎(株)ケアサポートリング 障害福祉事業部部長)

・第5会場(20 名収容)

306 暮らしの保健室

301、302 展示場

・第6会場(100 名収容) 315

10:00～12:00

市民部会 ワールドカフェ

『他人事で終わりにしない～私と家族の語り合う人生会議～』

鈴木善樹、東祥子

13:00～15:00

市民部会 シンポジウム

『耳の聞こえない私からの遺言』

大坪よし子、鈴木美紀

15:20～17:50

『自身に向き合い、自身を緩める』

前半 講義、後半 ワーク

森崎 雅好(高野山大学文学部 教授)

●10月12日(日)

・第1会場(400 名収容) 200ABC

9:00～10:30

『在宅医療の闇と影～そこに光はあるのか～』

莊司輝昭(立川在宅ケアクリニック)

津野采子(株式会社ハート介護サービス ハート介護サービス東住吉支店所長)

10:40～12:10

『世界に学び、世界に発信する在宅ホスピス(仮)』

二ノ坂保喜(にのさかクリニック)

岡田圭

座長:宇都宮宏子

13:10～16:20

市民公開講座

在宅医療推進フォーラム in 大阪・兵庫

13:10～14:40 第1部 基調講演

『患者さんに寄り添う医療とは』～これからの地域の担い手となる若者に向けて～

司会: 清水政克(清水メディカルクリニック理事長)

講師: 小林正宜(葛西医院 院長、KISA2 隊大阪 隊長)

満岡聰(満岡内科クリニック 院長)

14:50～15:50 第2部 パネルディスカッション

『小田高校の地域への発信』～在宅医療を市民に啓発する新たな取り組み～

司会: 北村浩子(主任介護支援専門員)

登壇者: 福田秀志(兵庫県立小田高校看護医療・健康類型教師)

兵庫県立小田高校看護医療・健康類型 卒業生

15:50～16:20 第3部 クロストーク

『専門職、市民、世代を超えて地域医療を考える』

第1部、第2部の登壇者、司会者、会場からの質疑応答と対話

・第2会場(144名収容) 200D

9:00～10:30

『排便を語る場～「出す」ことで育む地域のつながり』

なにわのPOOマスター 13名 あいうえお順

池下 若子(西部しあわせ訪問看護ステーション)・井原 浩子(もみじ訪問看護ステーション)

植木 七絵(ゆうりん訪問看護ステーション)・大石 千都(訪問看護ステーションエチュード)

鏡原 麻子(訪問看護ステーションまきの)・片岡 友子(訪問看護ステーションらいむ)

久保田 千代美(Chiyomi Kubota Care 研究所)・小林 美恵子(訪問看護ステーションたちばな)

嶋村 尚代(おひさまクリニック西宮)・谷口 敦子(森下仁丹)

中村 温子(神戸市西市民病院地域医療在宅支援室)・森本 瑞恵(もみじ訪問看護ステーション)

山本 初美(多根訪問看護ステーション)

10:40～12:10

認知症ケア部会

『認知症の方の声を聴こう、そして歩もう』

13:10～14:40

『医療制度、介護保険制度ではできない地域支援』

中川陽介(株式会社あふリズム代表)

14:50～16:20

劇団「ザイタク」ピンコロ劇場

延命治療の非開始・中止、そして、、安心して楽に死ぬってできんの？

桜井 CHERY 隆(さくらいクリニック 院長)

白山 WHIT 宏人(大阪北ホームケアクリニック院長)

会場のみなさん

・第3会場(240 名収容) 100BC

9:00～10:30

『異文化、他国籍の方の看取り』

岡山容子(おかやま在宅クリニック)

関本雅子(かえでクリニック)

宇野さつき(ファミリー・ホスピス神戸垂水ハウス)

10:40～12:10

災害支援ネットワーク

『被災地域、つながり大事やで！ だけど、、、』～過疎地域で発生した広域自然災害を経験した医療機関から～

講師: 能登町 小木クリニック院長 瀬島照弘医師

13:10～14:40

『食支援』 どんな人にも「食べれた！」の感動を届ける介護食嚥下食～彩り・味・好みもあきらめない～

川端恵里(言語聴覚士、イートケアクリエイティブ代表、NPO 法人摂食嚥下問題を考える会 代表理事)

『聴覚支援』

狩野直子(言語聴覚士、毛利耳鼻咽喉科医院、長洲ヒアリング)

14:50～16:20

『こんな支援知ってる？』

移動支援

鈴木 蓮(一般社団法人 願いのくるま)

齋藤 愛穂(一般社団法人 願いのくるま)

看取りの支援

猿渡 宏(Aznar VR 代表)

・第4会場(108 名収容) 310AB

9:00～13:00

『口演発表』 27演題(1演題9分)

・第5会場(20 名収容)

9:00～12:10

306 暮らしの保健室

301、302 展示場

○16:25～16:40 閉会式 第1会場(400 名収容) 200ABC